

■本資料のご利用にあたって(詳細は「利用条件」をご覧ください)

本資料には、著作権の制限に応じて次のようなマークを付しています。
本資料をご利用する際には、その定めるところに従ってください。

* : 著作権が第三者に帰属する著作物であり、利用にあたっては、この第三者より直接承諾を得る必要があります。

CC : 著作権が第三者に帰属する第三者の著作物であるが、クリエイティブ・コモンズのライセンスのもとで利用できます。

Ⓒ : パブリックドメインであり、著作権の制限なく利用できます。

なし : 上記のマークが付されていない場合は、著作権が東京大学及び東京大学の教員等に帰属します。無償で、非営利的かつ教育的な目的に限って、次の形で利用することを許諾します。

- I 複製及び複製物の頒布、譲渡、貸与
- II 上映
- III インターネット配信等の公衆送信
- IV 翻訳、編集、その他の変更
- V 本資料をもとに作成された二次的著作物についての I からIV

ご利用にあたっては、次のどちらかのクレジットを明記してください。

東京大学 UTokyo OCW 学術俯瞰講義
Copyright 2015, 五百旗頭 薫

The University of Tokyo / UTokyo OCW The Global Focus on Knowledge Lecture Series
Copyright 2015, Kaoru Iokibe

無利益と不合理の隙間を 鳥羽溪谷の希望

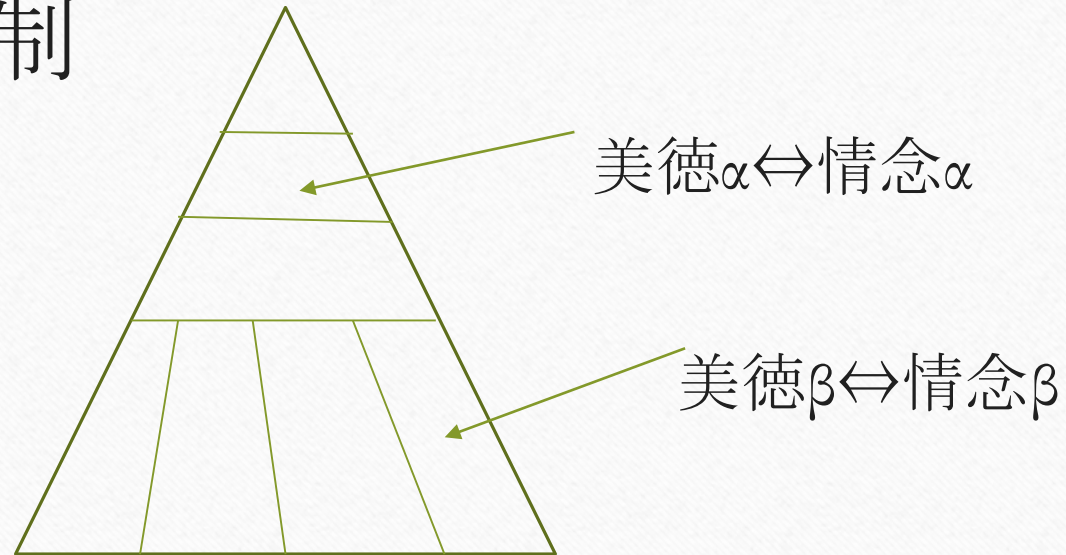
五百旗頭 薫

希望の歴史的定義

- 利益を超えて尽すための感情様式とは？
 - ①身分制
 - ②近代国家
 - ③その後

希望の歴史的定義

①身分制



希望の歴史的定義

<美德>とは、無利益の尽力をうながす
身分ごとに固有の感情様式である。

希望の歴史的定義

<情念>とは、

<美德>の悪性双生児である。

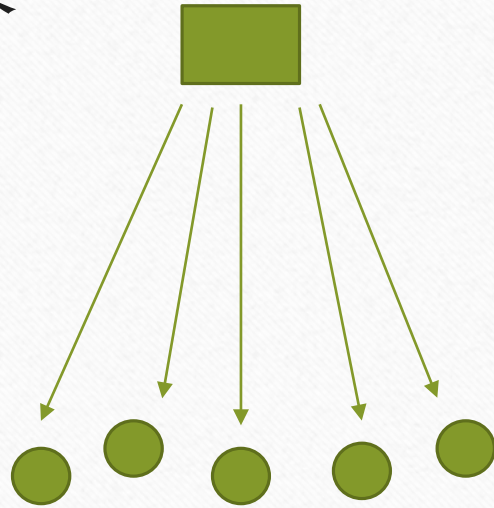
希望の歴史的定義

作法とは、

＜情念＞に堕ちないように＜美德＞を保存する
身体規律である。

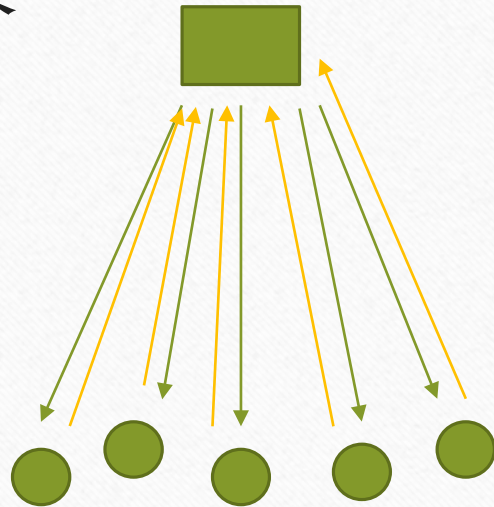
希望の歴史的定義

②近代国家



希望の歴史的定義

②近代国家



希望の歴史的定義

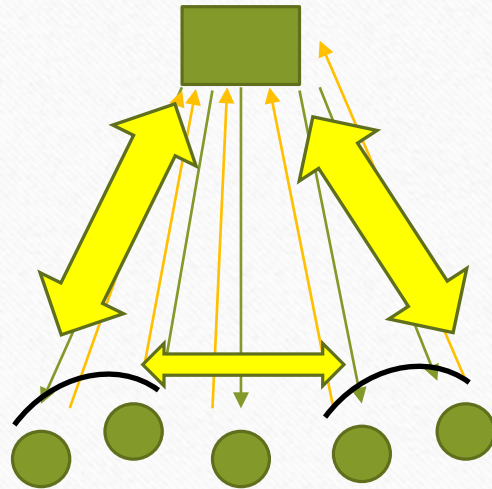
<イデオロギー>は、
因果関係によって近代国家の見通しのよさを
確認する思考様式である。

希望の歴史的定義

<利益>は、
市場の同質性によって近代国家の見通しのよさを
確認する思考様式である。

希望の歴史的定義

③その後：ガバナンスへの要請



希望の歴史的定義

<希望>は、
見通しの悪いガバナンス状況への
コミットメントである。

希望の歴史的定義

- <希望>は不合理に脆弱である。
←<美德><情念>の保証する自己満足はなく、
<イデオロギー>や<利益>による検証もない。

希望の歴史的定義

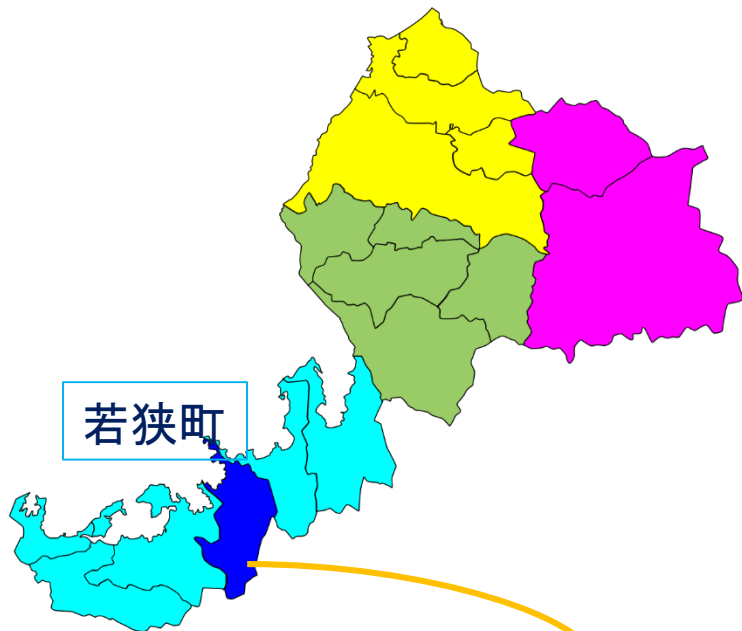
- <希望>は歴史研究を求める。
←立場の違いを前提とした<美德>(作法)、
立場の違いを超える<イデオロギー>や
<利益>を手当たり次第活用する。

鳥羽溪谷の希望

- なぜ日本の農村か？
 - ①身分制打破のための町村合併
 - ②非公式な集落の負担・発言力

鳥羽溪谷の希望

- なぜ福井県若狭町(旧上中町)鳥羽地区か？
 - ① (原子力発電所) 準立地の危機感
 - ② 準立地の余裕

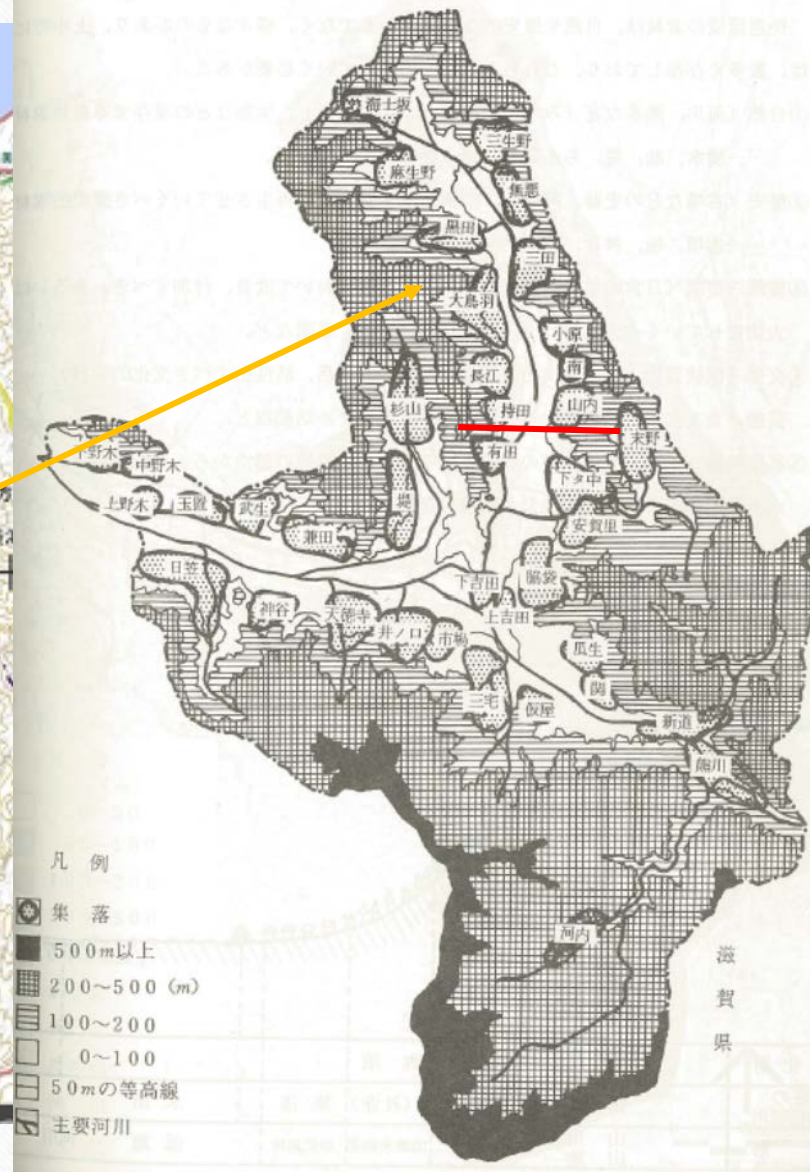


若狭町

<http://www.freemap.jp/item/fukui/fukui.html>を元に作成



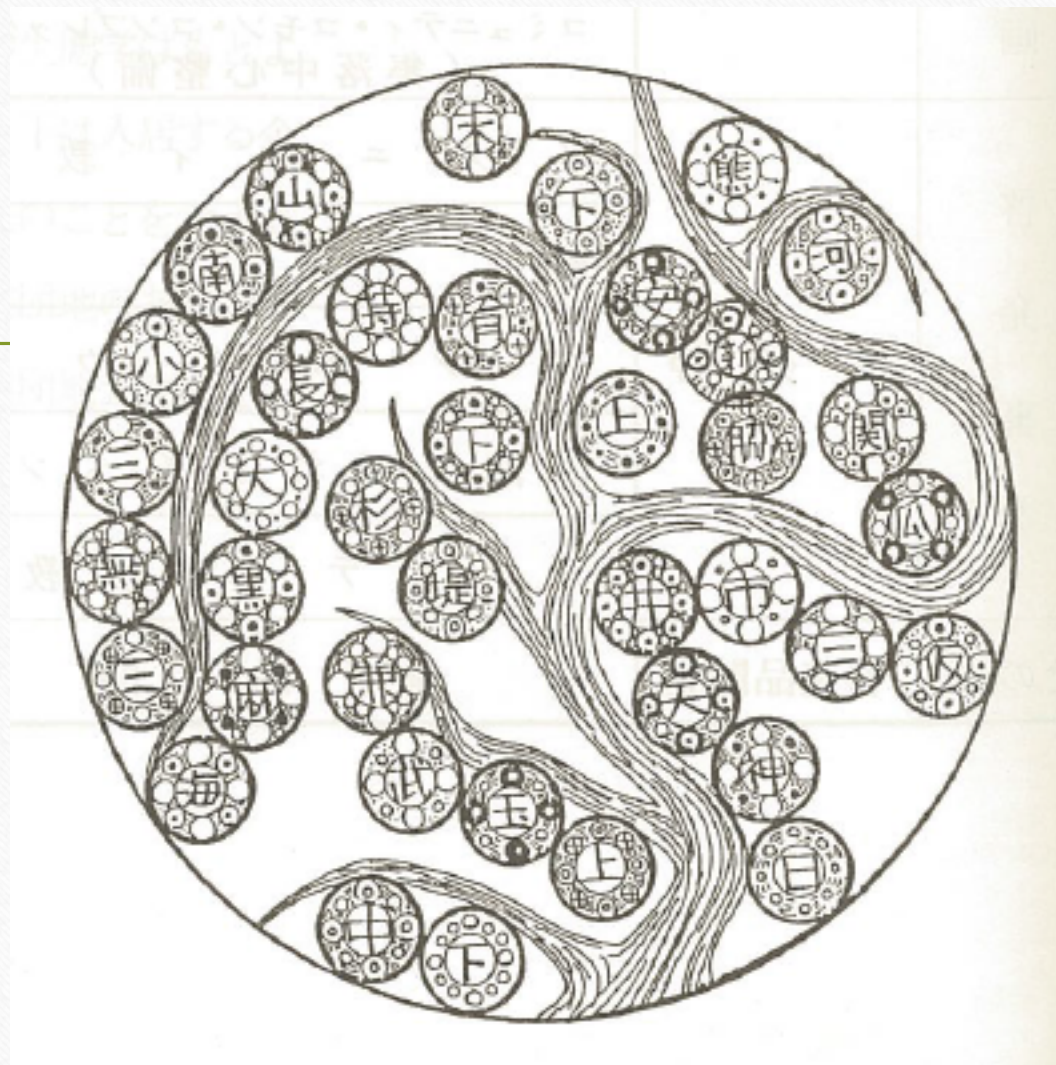
* 国土地理院地図の一部を掲載
(サイズ250×400ピクセル)



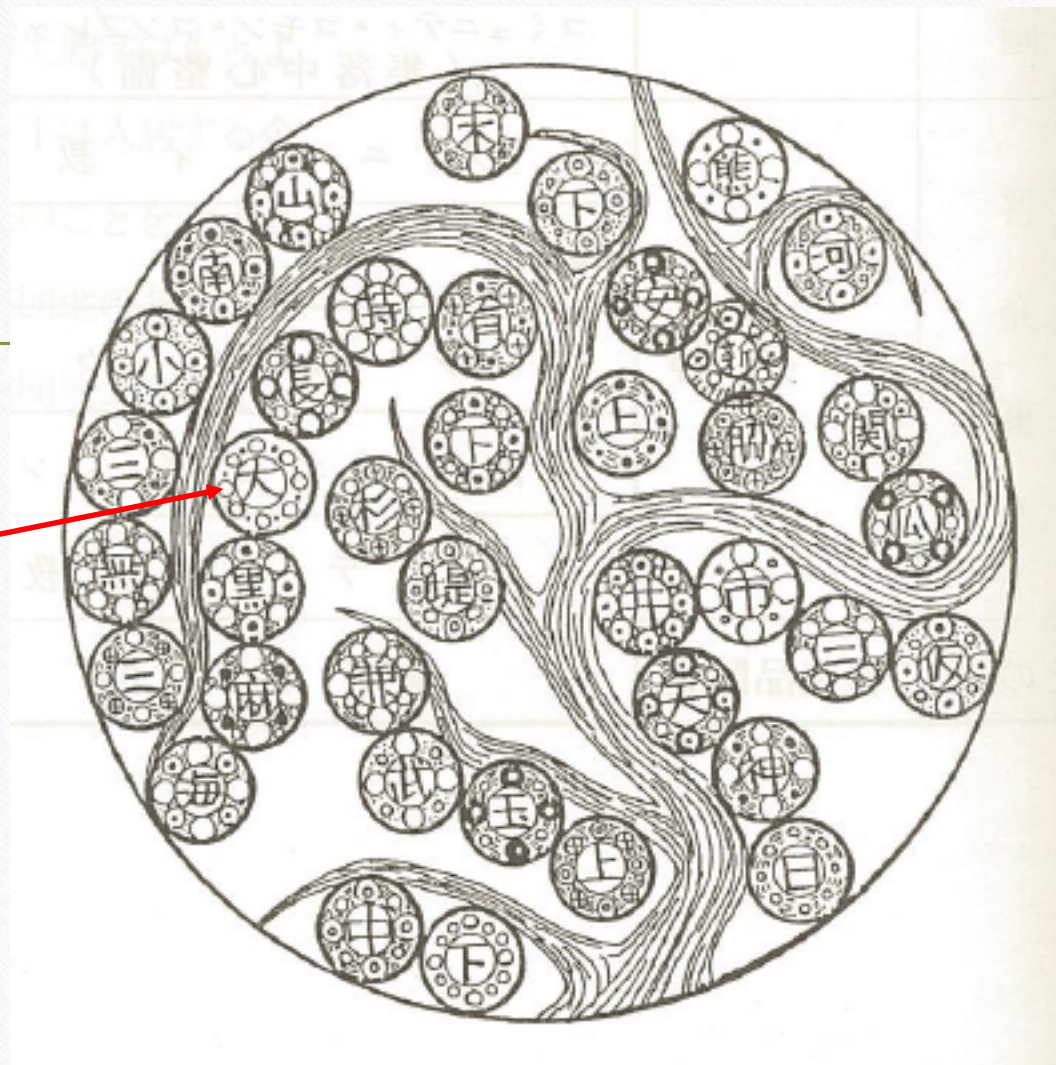
- 凡例
- 集落
 - 500m以上
 - ▨ 200~500 (m)
 - ▩ 100~200
 - 0~100
 - ▤ 50mの等高線
 - ▧ 主要河川

* 福井県遠敷郡上中町『全町公園化構想-上中町アメニティ・タウン計画報告書』(昭和60年3月)23頁より。

- 上中町『全町公園化構想』
(1980年)



- 上中町『全町公園化構想』
(1980年)
大鳥羽集落



鳥羽溪谷の希望

- 1965年～ 新生活運動
宇田保町長(大鳥羽区出身)
- 節約・積み立て・民主化

鳥羽溪谷の希望

- 鳥羽地区・大鳥羽区の実験

① 区財政の予算化

② 振興五ヵ年計画


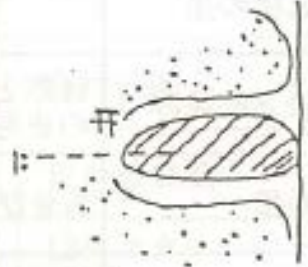

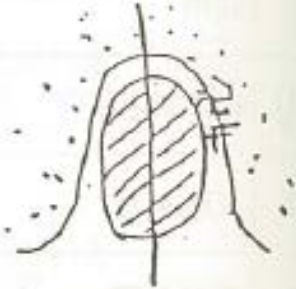

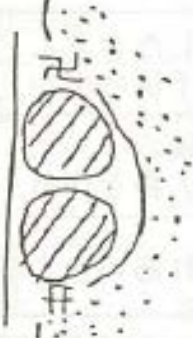

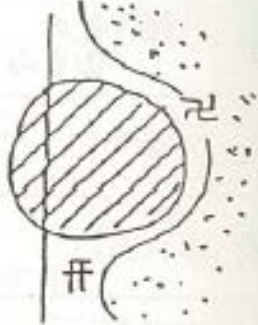


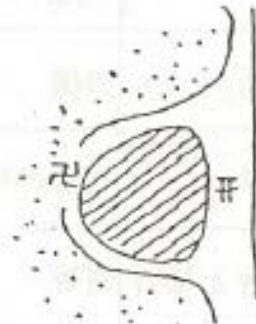

③ 自主学級

④ 町・区の同期化

⑤ 地区公民館が議会に

著作権等の都合により、
ここに挿入されていた画像を
削除しました。

上中町大鳥羽区
『第2次振興5ヶ年計画書』
(昭和49年3月)

大鳥羽 	黒田 「滝」 	麻生野 	海士坂 
三生野 「山」 	無悪 	三田 「寺」 	小原 
南 「寺」 	山内 「寺」 	持田 	長江 「池」 

(2) 集落のパターンを踏えて

町内の大部分の集落は、平地部と山地の接するところ、つまり山裾に張りつくように位置している。しかし、詳しく見れば、向きや奥行き、幹線道路やアプローチ道路の位置などが異なっている。また平地や山間部に位置する集落もある。

集落公園化は、このような集落の特性を認識して、構想することが必要である。とくに人々の心理的秩序を律する「奥」という空間感覚（多くの場合、ここに聖なるもの、例えば社寺を祀っている）などは集落パターンを通して読むことも可能である。

契機：

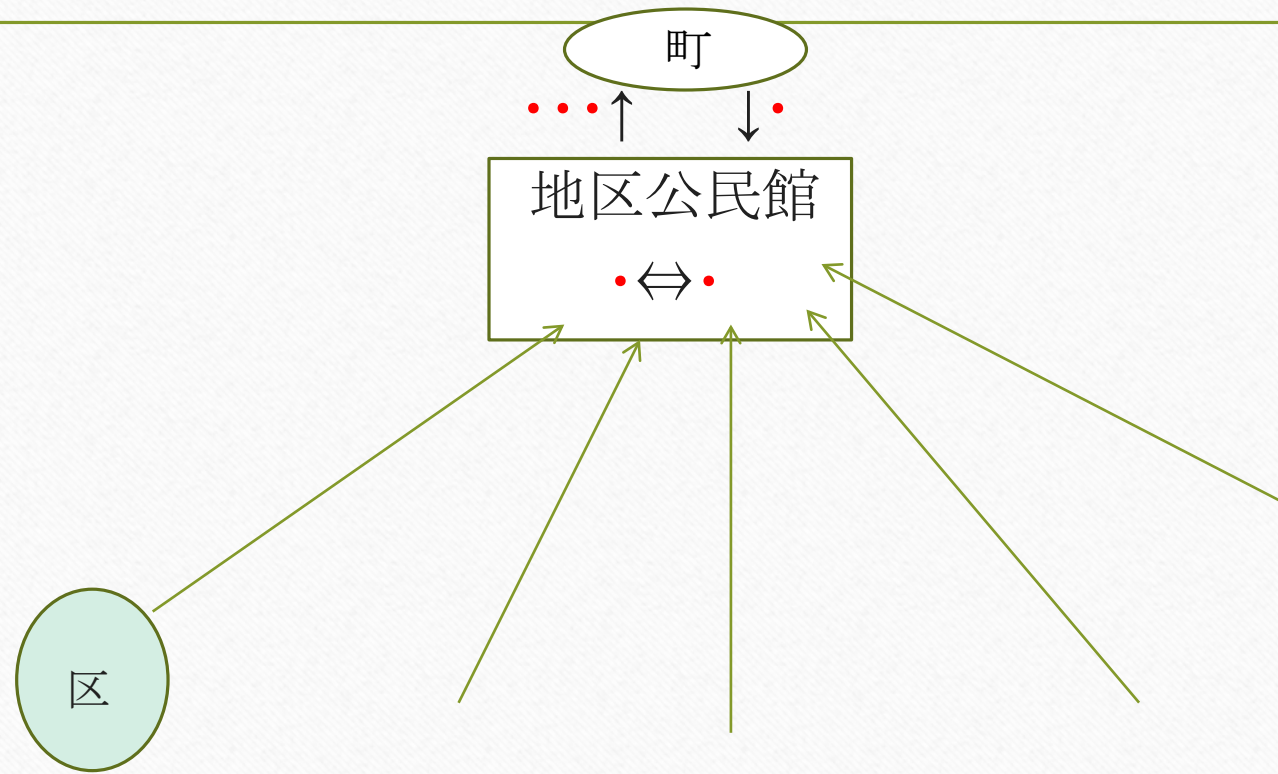
火葬化、墓地公園

著作権等の都合により、
ここに挿入されていた画像を削除しました。

「希望あしたの向こうに
File⑱浄土に鍬を入れる
福井の文化③未来を積み立てた村
（五百旗頭薫）」

福井新聞2012年6月23日 18面

鳥羽溪谷の希望



鳥羽溪谷の希望

- 限界

① トーナメントの収束？

② 財政のさらなる逼迫

③ 限界集落？

鳥羽溪谷の希望

- 議会から駐屯地へ
- 集落のみとり(未確認)

鳥羽溪谷の希望

- 鳥羽溪谷の「作法」

高浜虚子－長谷川かな女－『鳥羽谷』

著作権等の都合により、
ここに挿入されていた画
像を削除しました。

上中町大鳥羽集落
『農村雑誌 鳥羽谷』
昭和24年9月号
表紙画像

「雫が谷川の水となり岩に砕け瀧に咲き風に合ひ嵐に送られ幾多様な過程を終へ遂に洋々たる大海に到る苦勞、忍耐等は私達の学びつつある俳句と何ら異なる處がない。未来の光明を信じて行へば何如なる雨も風も亦惱も楽しい筈である。尺取虫は先づ縮み且伸び進むに等しい。伸びんが為に縮む行為は卑屈では無く美しい真剣な姿であり、強い前進力の根元である。天に従ひ自然に暮し、学び大地に鋤を持つ私達百姓の創らうとする美しい田園、山等の俳句は派に依らず、空想に依らず麗しい菜の花のすみれの亦鶴、牛の声等の現実に依つてより新鮮な俳句を作りだし共に研究して行かねばならない」

宇野三楠「雫の如く」『鳥羽谷』創刊号、1949年5月、pp.4-5より。